

タイの地下鉄駅部の掘削底盤の安定化に採用された薬液注入工法 — 二重管ダブルパッカー工法 —



削孔状況



注入状況

タイ王国バンコク市街地に建設される地下鉄（Blue Line）はチャオプラヤ川の氾濫原を通過するため、駅部の掘削などに確実な地盤処理が求められました。

大きな水圧が作用する駅部の掘削では、複雑な土層に対応した確実な止水が工事の成功の鍵を握ります。紹介する現場では、台湾および香港で実績を蓄積した薬液注入工法（ダブルパッカー注入工法）が採用されました。

高度な施工管理に裏付けられた高品質の地盤改良が安全な駅部構築に貢献しました。

工事名称 MRT Blue Line Extension Contract 2

施工 CH. Karnchang Public Company Limited

項目	仕様及び数量
注入工法	ダブルパッカー工法
注入本数	2,322本
削孔長	延長93,344m (平均40.2m)
注入長	延長23,806m (平均10.3m)
注入率	一次10% 二次30% 計40%
注入量	一次注入 5,078 m3 二次注入 15,220 m3 合計 20,298 m3

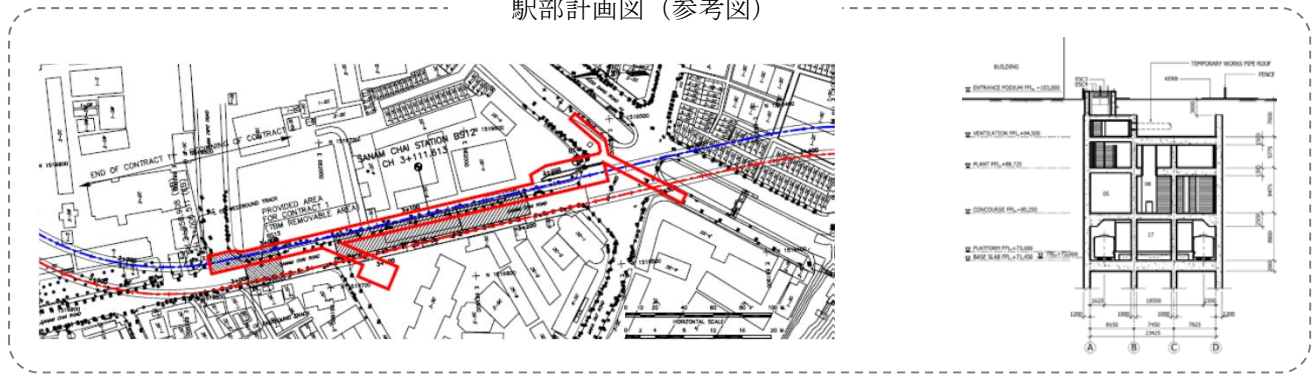
施工場所



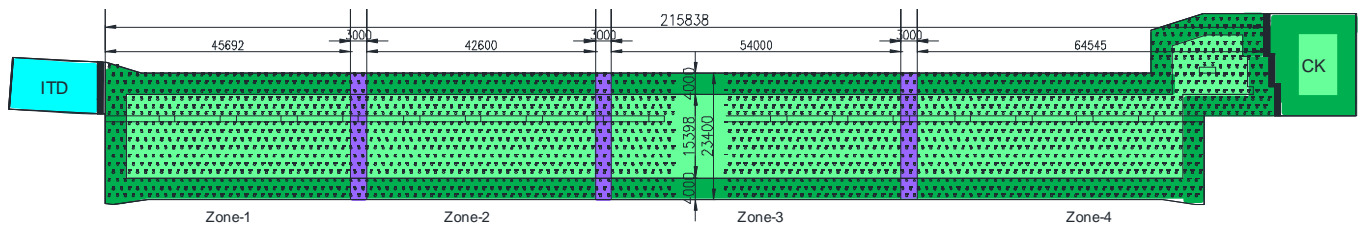
駅は王宮関連の建造物群に隣接して建設されます
(<http://www.consulting.ait.ac.th/resources/pdf/>より引用)



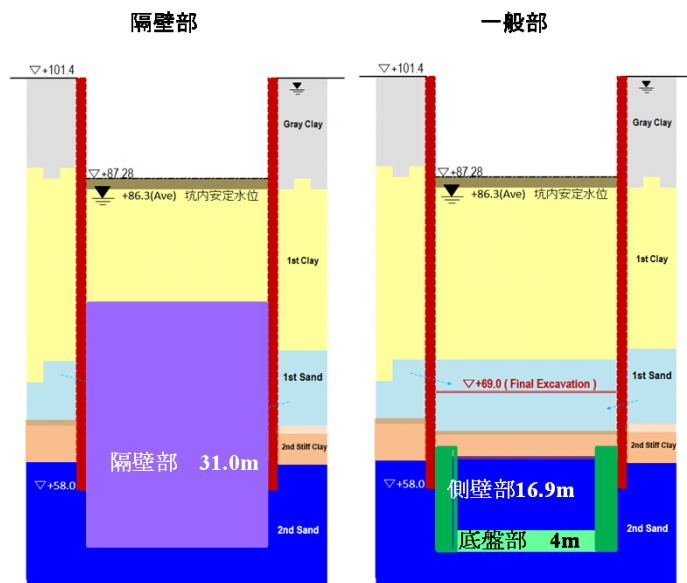
駅部計画図 (参考図)



地盤改良平面図



地盤改良断面図

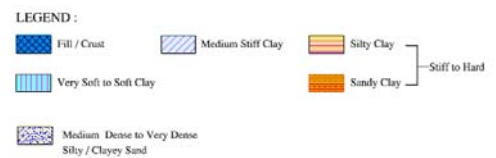
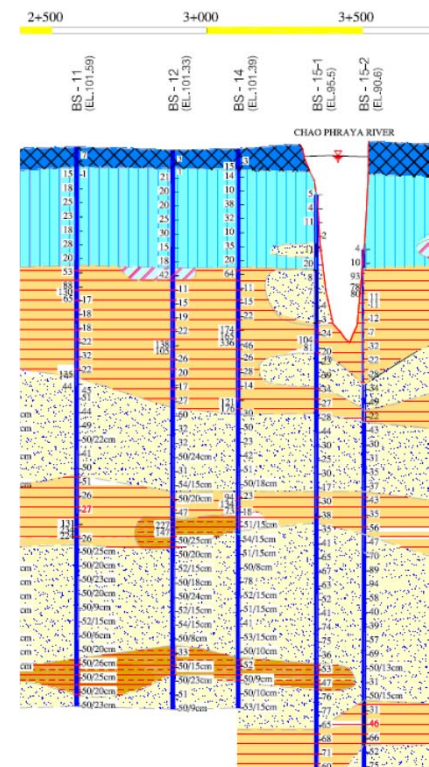


改良部の目標性能 $k = 1 \times 10^{-5} \text{ cm/sec}$
 施工結果 $k = 2 \sim 6 \times 10^{-6} \text{ cm/sec}$

注入状況



土質縦断面図 (参考)



〒111-0052
 東京都台東区柳橋2-19-6

TEL : 03-5825-3704 (事業本部 営業部)
 FAX : 03-5825-3756 (事業本部 営業部)
 URL : <http://www.sanshin-corp.co.jp/>
 E-mail : sales@sanshin-corp.co.jp (事業本部 営業部)

